

TRACK BACK

From Reader's Voice

このコーナーではブログやメールを中心としてインターネット上に掲載されている皆さんのご意見を掲載しております。本誌に関するご意見やご感想、またインターネットに対する疑問、質問、あなたの考え方など皆さんの発する情報に誌面で「トラックバック」を行っていきたくと思います。メールでのご意見ご感想もお待ちしております。

im-info@impress.co.jp

君は今日からティーティーウーだ
<http://apap.co4.jp/modules/wordpress/author/miyabi>

20%ルール

internet magazineの企業技術戦略研究でgoogle日本の村上氏のインタビューが掲載された。

技術系社員は、自分の20%を「何かいいアイデアがないか」と考える「20%ルール」というものがあるのだそうだ。1日を8時間勤務と考えると、時間にして506880時間。日数にして21120日。年にして57.86年。つまりgoogleは1年で57人年もの膨大な工数を費やして、ベンチャーな活動をしているという事になる。

そんな中から生まれたのは、世界初のソーシャル系サービス「Orkut」や、ギガクラスのwebメール「gmail」、翻訳などがずしらず。

Orkutは、日本でソーシャル系ブームを巻き起こしギガメールも、今やどこのポータ

ルでも競って容量を増加しているなど、ビジネスに結びつくアイデアも数々輩出している。そうそう翻訳で思い出したけどこんな言語(編集部注:クリンゴン語)の研究も真剣にやっているというのも驚きを通り越して呆然とするほど。

いつか宇宙人と仲良くなって交流をもつようになったら宇宙人もgoogleを使うのかもしれない。

分譲マンション屋の読書日記
<http://mansion-marketing.ameblo.jp/>

「マイクロソフトホーム@シアトル探訪記」がおもしろい。

なんと、前号のトヨタに続いて今度はマイクロソフトか。シアトル、出張に行くしかないな。今年の交通費の予算、たくさん獲得したし(笑)。

雑誌の記事では分らないよな。不動産は現場命!だし。

あと携帯用フルブラウザなるものの記事がすごい。

jigブラウザなるもの、たいしたものだ。小生の携帯はいまどきカメラも付いていない(笑)。

元ケータイ屋のアシスタントに笑われるのだがなんとなく情が移って買換に踏み切れない。

観測気球 チェックリスト
<http://watcher.moe-nifty.com/>

表紙が鉄人28号な「インターネットマガジン 2005年07月号」。特集は今話題のセキュリティ絡みで、「ネットの脅威と防衛技術」。セキュリティに関心のある人は必読かも。

最新の手口と対策を一挙公開というのが興味をそそりますね。どんな手口があるのか知っている、効果的な防御策も立てやすいです。

編集部より

「ネットの脅威と防衛技術」を特集した7月号はいかがだったでしょうか。先月は大手サイトが相次いでクラックされるといった事件もあり、個人・企業を問わずネットに対する危機意識について見直すことも多かったと思います。編集部にも毎日のようにスパムメールが届き、中にはフィッシングを誘うメールが届くことすらあります。皆さんがそういった脅威に巻き込まれないため、そして知らぬうちに加害者にならないためのご参考になれば幸いです。

ちなみに表紙は「脅威と戦う」存在ということで鉄人28号にしましたが、驚かれた方が多かったようです。

Googleの「20%ルール」についてはその名前を聞くことはありましたが、こういった取り組みのもとにGoogle NewsやソーシャルネットワークワーキングサービスのOrkut、Gmailといったサービスが誕生したと考えれば、その効果には驚かされます。皆さんの会社でも導入を考えてもいいのではないのでしょうか?



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp